

# 長浜市立湖北病院施設整備について

2022年12月8日

湖北圏域地域医療構想調整会議

# 1. 湖北病院の役割・主な機能について

## (1) 病院が担うべき役割

長浜市立湖北病院はへき地医療拠点病院として地域に必要とされる医療に加え、医療と密接に関連する保健福祉の事業を実施しており、地域の暮らしそのものを支える健康政策・予防対策・介護福祉施策等との有機的な連携の取り組みを進め、地域包括ケアシステムを深化させる役割を担っています。

更に、医療の提供を通じて住み慣れた地域に住み続けられる、地域の雇用を創るなど、いわば地域の社会経済システムを支え、持続可能な地域の生活や産業に貢献しているといった側面もあります。

このような役割において、湖北圏域地域医療構想調整会議では、当院を医療と介護、福祉サービスを総合的に提供する地域包括ケアシステムの拠点病院としての役割と機能を確認され、湖北圏域にとって必要不可欠な病院との認識を共有されたところです

## (2) 特色とする主な機能

医療と介護、福祉サービスを一体的に提供する地域包括ケアシステムの拠点として役割を担ううえで、「医療、介護、福祉の切れ目ないサービスの提供」「地域に密着した機能の整備」を行います。また、本施設整備の特色は以下のとおりとします。

- (1) 在宅支援部門の整備
- (2) 健康管理センターの充実整備
- (3) 防災の拠点となる整備
- (4) 人が集う市民のための病院づくり

# 1. 湖北病院の役割・主な機能について

## (3) 患者数の想定 ア 入院

当院における想定患者数の検証を以下のとおり行いました。想定入院患者数は1日あたり119人（2035年時点）、110人（2045年時点）と予測されます。

### 【想定入院患者数の検証方法】

#### 急性期一般病棟及び地域包括ケア病棟

①2018年度の各病棟の入院患者数をICD-10中分類ごとに集計

（急性期一般病棟 37.1人/日 地域包括ケア病棟24.0人/日）

②市北部エリアのICD-10中分類ごとの入院患者増減率を掛け合わせる。

※患者増減率は厚生労働省患者調査（2017年）及び市北部将来人口推計値より算出

※入院患者増減率に関しては、5歳階級別男女別人口に5歳階級別男女別受療率を掛け合わせることで算出している。

③2035年時点及び2045年時点の入院患者数を想定。

#### 療養病棟

①2020年度の入院患者数を集計（50.1人/日）

②市北部エリアにおける療養病棟入院料1患者の増減率を掛け合わせる。

※患者増減率は厚生労働省NDBオープンデータ（2020年）及び市北部将来人口推計値より算出

※療養病棟入院料1患者の増減率に関しては、5歳階級別男女別人口に5歳階級別男女別受療率を掛け合わせることで算出している。

③2035年時点及び2045年時点の入院患者数を想定。

# 1. 湖北病院の役割・主な機能について

## (3) 患者数の想定 イ 外来

当院における想定患者数の検証を以下のとおり行いました。想定外来患者数は1日あたり268人（2035年時点）、236人（2045年時点）と予測されます。

### 【想定外来患者数の検証方法】

- ①2018年度の外来患者数をICD-10中分類ごとに集計（294.8人/日）
- ②市北部エリアのICD-10中分類ごとの外来患者増減率を掛け合わせる。  
※患者増減率は厚生労働省患者調査（2017年）及び市北部将来人口推計値より算出  
※外来患者の増減率に関しては、5歳階級別男女別人口に5歳階級別男女別受療率を掛け合わせることで算出している。
- ③2035年時点及び2045年時点の外来患者数を想定。

## (4) 診療科

内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科、神経内科、総合診療科、外科、整形外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科

※現在の18標ぼう科に総合診療科を加えます。（未標ぼうの診療科を含む）

計19 診療科

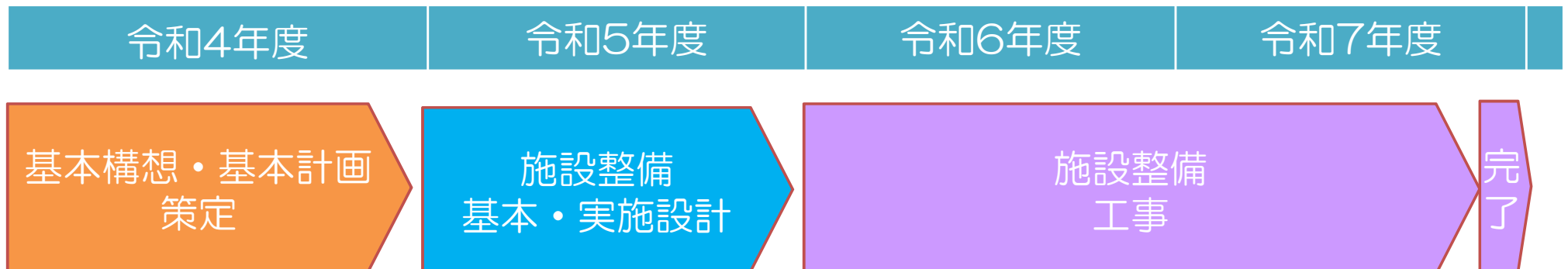
## (5) 診療体制

地域住民が必要とする医療と介護、福祉サービスについて、市内2病院はじめ、県や関連大学と協力、連携しながら診療体制の確保を図ります。

## 2. 湖北病院施設整備スケジュールについて

令和7年度に湖北病院の施設整備の完成を目標とし、本整備事業を進めます。  
ただし、今後整備計画を進めていくなかで、スケジュールが変更になることもあります。

- ・ 令和4年度 湖北病院施設整備基本構想・基本計画策定
- ・ 令和5年度 施設整備基本・実施設計
- ・ 令和6～7年度 施設整備工事



### 施設整備について

・湖北圏域地域医療構想調整会議の審議結果や経営形態検討委員会の経過を踏まえた施設整備とします。

### 3. 人が集う構想について

#### (1) 当院での例

本施設整備において、病院・介護老人保健施設の整備を進めていくなかで、整備エリア内とその周辺を地域の中心施設として人が集う場所として整備する構想があります。人が集う構想における具体例は以下の項目等を想定し、検討を進めていくこととします。


- ・ 医療・介護等相談支援センター（市の出先機関として）
  - 地域包括支援センター機能に加えて重層的相談窓口を検討します。
- ・ 居宅介護支援事業所（ケアプランセンター）の充実
  - 更に専門性を高め、体制を強化します。
- ・ 敷地内調剤薬局の誘致（コンビニ併設）
  - 冬季等における安全性および利便性を確保します。
- ・ ボランティア拠点およびサロンの設置
  - 利用者と住民の交流を図ります。 例：利用者のリハビリと地域住民による菜園
- ・ 防災（災害対策）拠点
  - 災害時における多数傷病者への医療対応および医療用品を確保します。
- ・ 地元企業出店スペース
  - ついでにショッピング
- ・ 他の介護・福祉系サービスの誘致等
  - 敷地内に他の介護・福祉系サービス施設を誘致等、地域包括ケアシステムを深化させます。

### 3. 人が集う構想について

#### (2) 他施設事例

病院隣接で各種施設を整備している事例（一部）を下記に記載いたします。

『品川リハビリテーションパーク』



1. 品川リハビリテーション病院
2. 130床
3. 東京都品川区
4. 図書館、老健

『くろさわ病院』



1. くろさわ病院
2. 83床
3. 長野県佐久市
4. 公民館、老健

『ウェルネスめく森の里』



1. 金山病院
2. 99床
3. 岐阜県下呂市
4. 道の駅、特別養護老人ホーム、温泉施設、スポーツセンター、体育館、野球場等

※ 1は病院名、2は病床数、3は住所、4は周辺施設を示しています。